

平成二十六年三月六日提出
質問第六八号

公益社団法人日展における不正審査の疑い等に関する質問主意書

提出者 長妻 昭

公益社団法人日展における不正審査の疑い等に関する質問主意書

昨年十月三十日付の朝日新聞朝刊で、「日本美術界で権威のある日展の『書』で、有力会派に入選数を事前に割り振る不正が行われた」との報道があった。その後も関連事項の報道がある。本件について以下質問する。

一 昨年十月三十日の朝日新聞朝刊の報道内容は事実か。事実であるとすれば、政府としてどのように受け止めているか。

二 政府として、公益社団法人日展が「書」について不適正な入選数の割り振りなどの実態について調査をしているか。調査している場合は、その詳細をお示し願いたい。また、調査していない場合は、調査しない理由をお示し願いたい。

三 公益社団法人日展からの報告、及び、公益社団法人日展内に設けられた第一次第三者委員会の報告を政府として、どのように受け止めているか。政府として改善策はあるのか。改善策の具体的な内容と進捗状況をお示し願いたい。

四 公益社団法人日展内の第一次・第二次第三者委員会の委員はどのように選ばれたか、政府は承知してい

るか。また、第一次・第二次の各委員会の議論の内容をどの程度把握しているか。

五 公益社団法人日展の二〇〇九年における入選の審査の不正の疑いについての調査は十分であるとお考えか、政府自身が調査をする必要性についてどのようにお考えか。

六 公益社団法人日展については過去にも国会等で不適正な運営を指摘されたことがある。公益社団法人日展の運営について構造的な問題があるとお考えか。

七 過去に、日本芸術院会員たる日展顧問が公益社団法人日展の運営に直接かわらないことが、公益社団法人日展内で定められていたという事実はあるか。現在はそのルールはどのようになっているか。日本芸術院会員たる公益社団法人日展顧問が公益社団法人日展の運営に関与している場合には、上記の定めは、いつ、どのような理由で変更されたか把握しているか。その上で、当該変更があった場合の政府の認識をお示し願いたい。

八 日本芸術院会員が公益社団法人日展の顧問や常任理事を務めているという事実はあるか。仮に、日本芸術院会員が公益社団法人日展の顧問や常任理事を務めている場合、問題はないか。また、公益社団法人日展の幹部がその地位を利用して不当な利得を得るといった行為があるとの報道もあるが、幹部の不当な利

得の有無について政府はヒアリングをしたことはあるか。

九 公益社団法人日展が主催する展覧会において、入選の審査に際し、不正が明らかとなった場合には、不正審査の指示を出した者はどのような処分を受けるのか。政府の認識についても併せてお示し願いたい。

十 以上を踏まえ、公益社団法人日展に対して、今後、どのような取り組みをしていくのか。不適正な審査の疑いを払しょくするため、より一層の透明性が求められるとお考えか、政府のご見解をご教示願いたい。

本質問に関しては、質問番号を束ねた回答ではなく、質問番号ごとに、具体的にご回答をいただくことをお願いする。

右質問する。